

## 講義要項・講義内容（シラバス）に関するFAQ

※入学試験要項を必ず確認してください。本FAQは、入学試験要項を確認した上で不明点があった場合に参照していただくものです。

Q1：履修（修得）した科目が多く、シラバスが数十枚にもなりますが、どうすれば良いか。

A1：数十枚になっても構わないので、「講義要項・講義内容（シラバス）貼付用紙」にのりで貼り付けてください。「講義要項・講義内容（シラバス）貼付用紙」を必要部数コピーし、表面にシラバス1枚、裏面にシラバス1枚の合計2枚のシラバスを貼ることができます。

Q2：履修中のシラバスも提出するのか。

A2：必ず提出して下さい。提出が無かった場合、履修証明書（成績証明書）に記載されている科目であっても認定対象外となります。

Q3：履修証明書（成績証明書）が厳封されていて、シラバスの科目名と一致しているか分からない。

A3：発行された大学等に、シラバス提出のために科目名の確認が必要である旨を相談し、履修証明書（成績証明書）の科目名を把握してください。シラバスの科目名と不一致だった場合は、履修証明書（成績証明書）のどの科目に該当するかシラバスに明記してください。明記されないまま不一致の場合は認定対象外となります。

Q4：シラバスはどのように貼り付ければ良いか。

A4 : のりで丁寧に貼付してください。ホチキス等は使用しないでください。

Q5 : シラバスが届いているか確認したい。

A5 : お問合せには一切応じられません。到着の確認を各自で行っていただくために、簡易書留で送付していただくようお願いしております。簡易書留で送付された場合は、追跡サービスにて確認してください。

Q6 : 数十年前に卒業（退学）したため、出身校にシラバスが存在しないと言われたが、どうすれば良いか。

A6 : その旨が記載された証明書を発行していただき、表紙と一緒に送付してください。

Q7 : 授業が始まらないとシラバスがもらえない（証明書に科目が記載されない）ため、締切日に間に合わない。

A7 : 現在通っている大学等に、単位認定の書類として必ず必要な旨を相談し、必ず入手の上送付してください。

Q8 : 日本にある学校だが、一部科目のシラバスが英語表記の場合、和訳が必要か。

A8 : 英語のままでも結構です。

Q9 : 余分な科目のシラバスを送ってしまった場合はどうなるか。

A9 : その科目は認定対象外です。履修証明書（成績証明書）に記載があり、且つシラバスが送付された科目のみが認定対象です。

Q10 : シラバスが存在しない科目はどうすれば良いか。

A10 : 大学等に、その旨が記載された証明書を発行していただき、その他のシラバスと一緒に送付してください。

Q11 : シラバスをコピーしてそのまま貼り付けると貼付用紙からはみ出すが、そのまま送付して良いか。

A11 : 縮小コピーをするか、不要な部分を切り取るなどして、貼付用紙に収めた上で貼り付けてください。

Q12 : シラバスは今年度（最新）のものを送付すれば良いか。

A12 : 今年度（最新）ではなく、必ず履修した年度のシラバスを入手し送付してください。  
当時のシラバスが無い場合は、大学等にその旨が記載された証明書を発行していただき送付してください。

Q13 : 認定科目のシラバスはどうすれば良いか。

A13:前出校での認定科目を本学で認定する場合は、修得した学校等でのシラバスを送付してください。